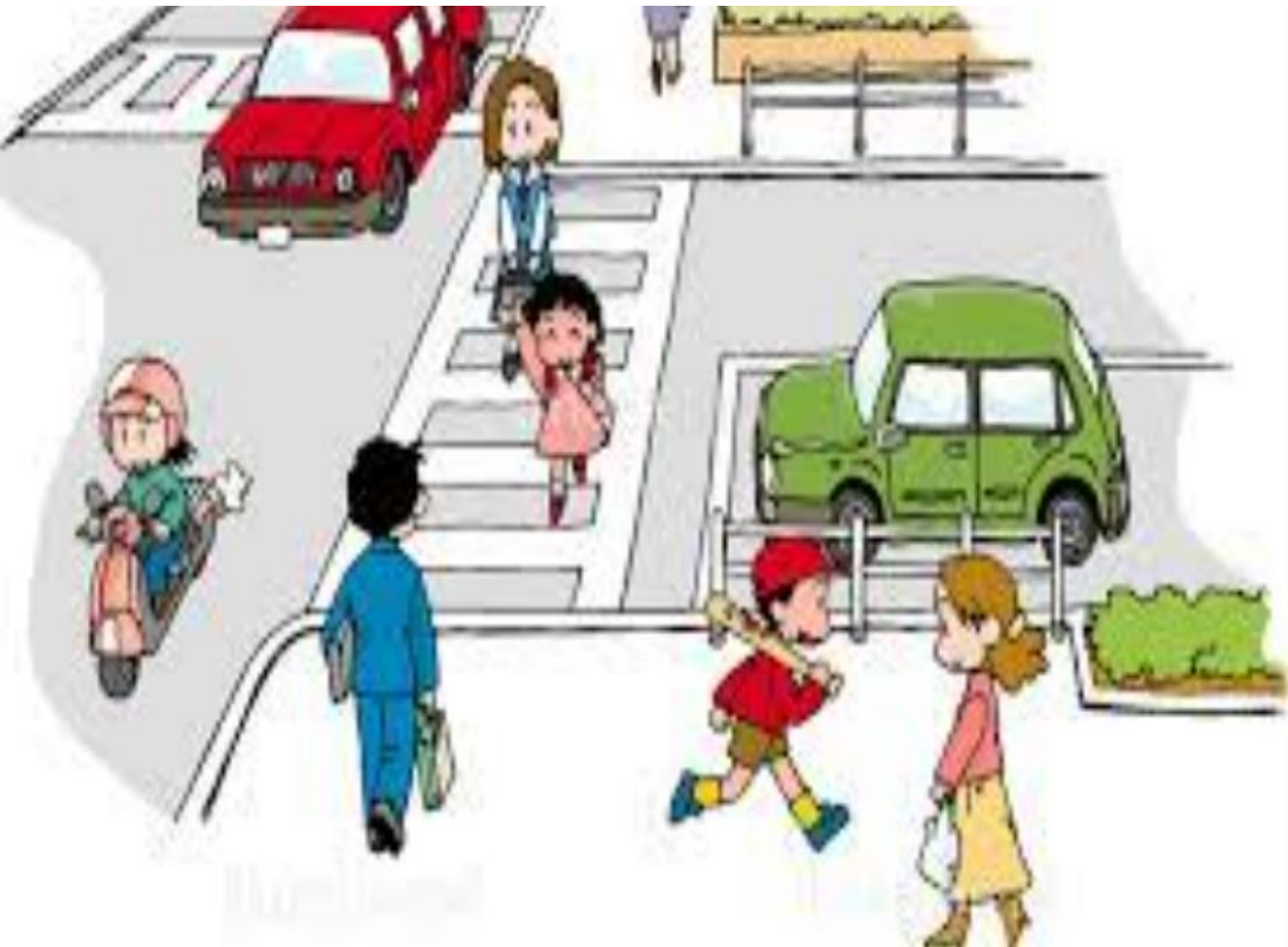


自分たちの地域で気を付けること（交通マナー）



芝川駅～羽鮒グループ

地域の危険なところ

僕達の地域には危険なところがあります。特に危険なのは細い道です。歩道が小さくて車とぶつかる可能性があります。ここは駅の手前の道です。



なぜ狭いと危ないのか

なぜ道が細いと危ないかということ、周りが見えてもその来る車をよけられないからです。よけられないと事故になるからです。

自転車などの乗り物は
大きいので危ないです。
なので十分に気をつ
けて運転するのが安全
です。

真希留



インターネットより

歩行者が気を付けること

①ここは芝川の踏切です。草がたくさん生えています。とても見づらいですこの道はとばしてくるトラックや車がたくさんいます。ガードレールがあるせいか、白線の意味がなくなっています。



②1ページ目で紹介しているように、この歩道はとても細いです。隣には工場もあるのでトラックが沢山通ります。すれすれで歩くのでとても危ないです。

①も②も車（特にトラック）が歩行者のことが見えない時があるので事故に巻き込まれないように1列で歩く、なるべく内側を通るなどそこを歩く場合は、工夫して歩きましょう。

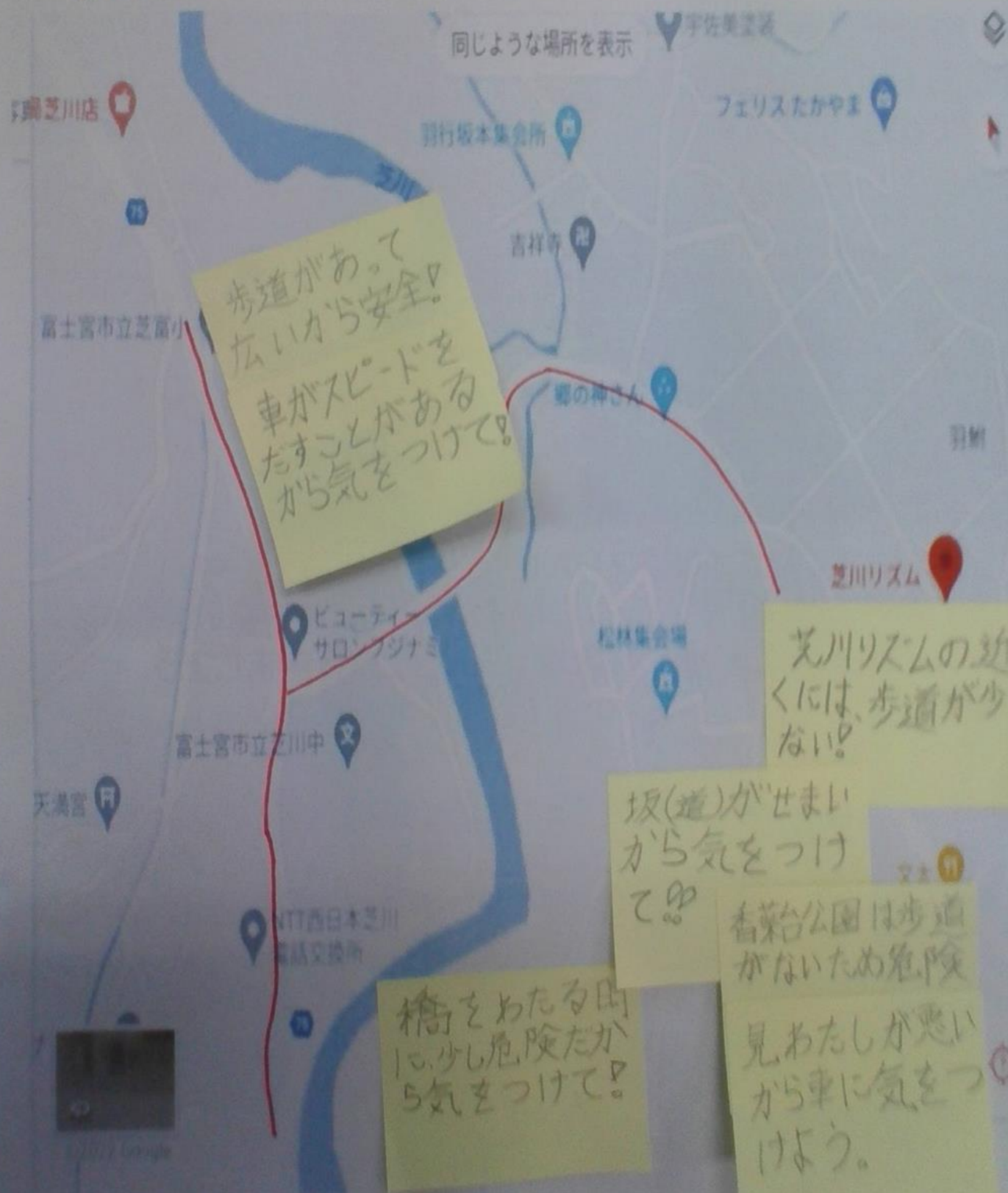
豆知識

道路標識には規制標識、警戒標識、指示標識、案内標識の4つがあります。特徴としては、規制標識は赤がメインで補色に青を使います。警戒標識は黄色い看板でひし形、指示標識は青い看板です。実際に学校の周りも、芝川駅付近にもたくさん標識があります。

地义

陽菜

安全儿——



車の人が気をつけて欲しいこと



この道はファミリーマートに行く道です。運転している人が周りを見ないで曲がって来る人がいるのでしっかり周りを確認して曲がってください！！！！

人が飛び出してきたら

車を運転していると、たまに人が飛び出してくることがあります。なので人が飛び出してきたらすぐにブレーキをかけてその人がいなくなったのを確認して進みましょう。蓮

まとめ

私達の身の回りには道が狭い^{など}危ない所がたくさんあります。
事故を減らすためには車だけでなく歩行者（人）も気をつけて歩くことが大切だと思いました。

